



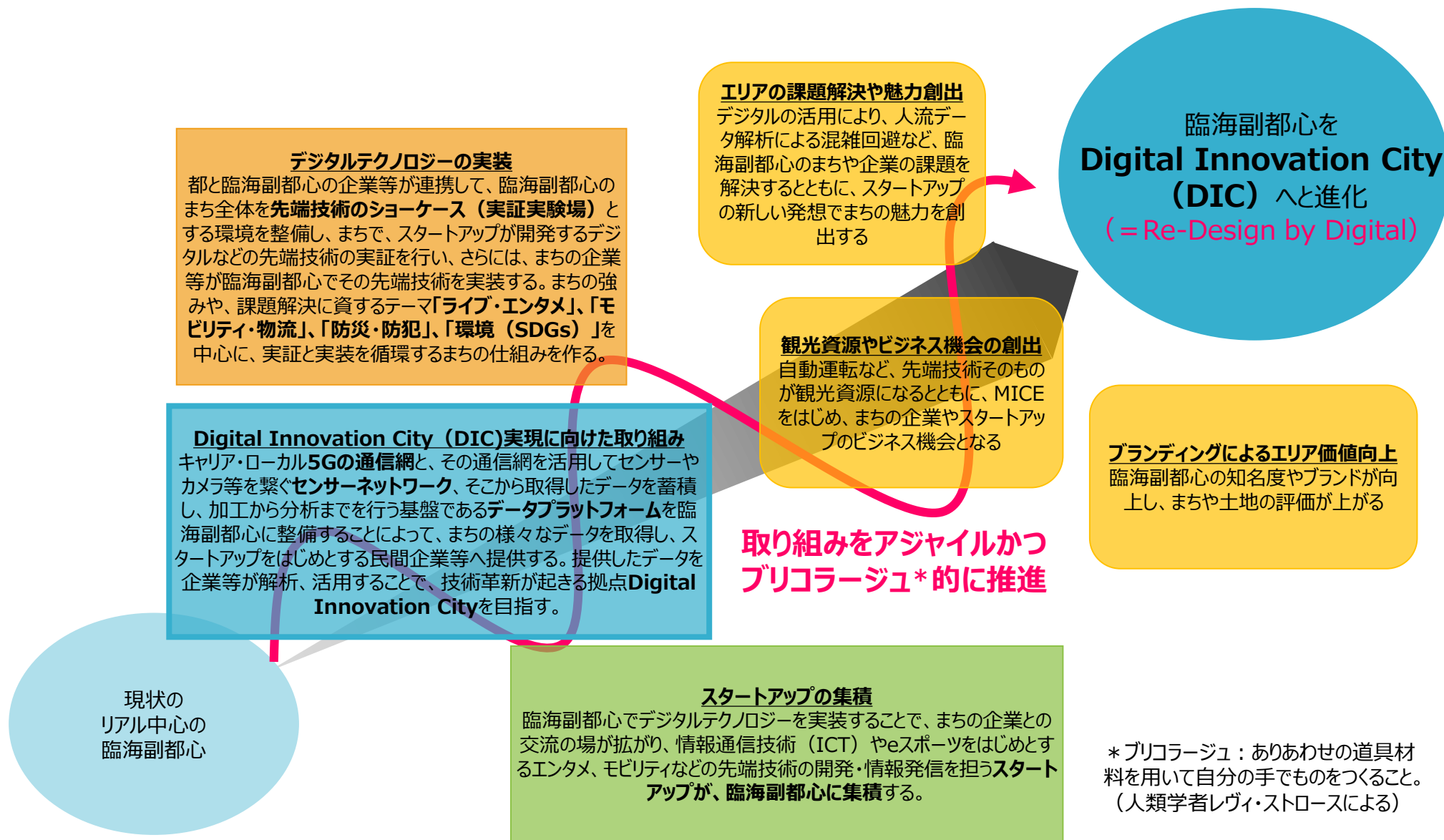
第2回DIC協議会 資料

令和3年9月6日

DIC協議会構成員ヒアリング 実施概要

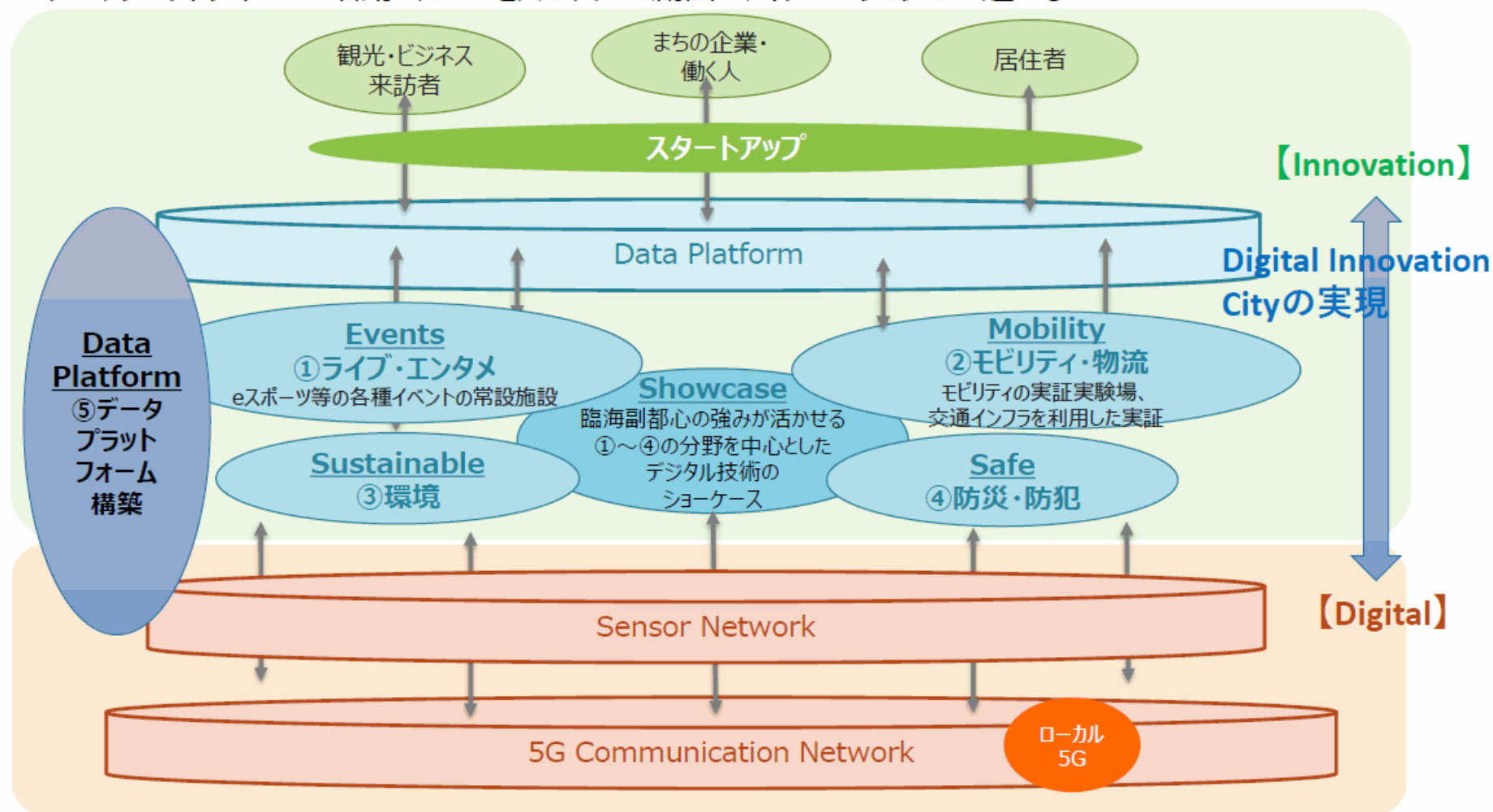
実施期間	<ul style="list-style-type: none"> 2021年6月1日～28日
対象者	<ul style="list-style-type: none"> DIC協議会構成員（株式会社東京臨海ホールディングス、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会、東京都立産業技術研究センター、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人産業総合研究所、株式会社フジテレビジョン、森ビル株式会社 ※ヒアリングを実施した順）
方法	<ul style="list-style-type: none"> オンライン（Zoom）
質問項目	ヒアリングを受けた検討課題
DIC構想	<ul style="list-style-type: none"> DIC構想としてのビジョン、大きな方向性を示す。 エリアの課題や強みを整理する。 <ul style="list-style-type: none"> エリアの活性化と賑わいづくりへの貢献に期待。街の活性化や回遊性の向上に繋がる事を期待、防災・防犯、サステナビリティは当エリアの社会課題。IoT、ロボット、ローカル 5Gを活用した取組、「大型デジタル×エンターテインメント分野」が他エリアより先行 技術の研究開発から取り組むか、実践的なサービス開発にフォーカスするか、明確にすることが必要。 <ul style="list-style-type: none"> 技術の開発ではなく、開発済みの技術を活用したサービス開発に焦点を当てていることを明確化する。DICは研究開発切り口。 当エリアの社会課題を起点とし、それを解決するためのインフラ整備、データ蓄積、さらにサービス開発を進めるべき。 産技研のローカル5Gを活用したユースケース作りのための共同研究をオブザーブする。
PT	<ul style="list-style-type: none"> 提示したテーマは、関心の温度感の違いはあれ、エリアとして取り組むべきテーマとして異論はなかった。 4つのテーマは関連性があり、関連するテーマで町全体を良くしていく要素を見つけていくのが有益ではないか。 世界的に、研究室や開発現場でなく、街中で実証できることは売りとなる。 まち協PTをオブザーブする。
5G等の通信網の整備	<ul style="list-style-type: none"> 5G等の整備への補助制度について、各論では様々な意見があるが、総論として必要意見多く、詳細な制度設計が必要。 5G整備のメリット、ユースケースを示すことが必要。 4G及びBeyond5G（6G）を見据えた整備を考えることが必要。
民間アセットDB	<ul style="list-style-type: none"> 各社は既にキャリアから様々なアプローチを受けている状況。 臨海副都心エリアにおける5Gアンテナ基地局に適したアセットはそれほど多くない可能性。 各社協力いただける意向。
広報	<ul style="list-style-type: none"> 大きな発信力を持つフジテレビと連携し、広報戦略を徹底する。 各組織で掲載し得るコンテンツやイベント、各組織の独自媒体があり、連携が必要。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 当エリアの場所（例：地下駐車場、テレコムセンタービル1Fアトリウム）の活用を考える。

臨海副都心が目指す姿（方向性）



臨海副都心が目指す姿（ポンチ絵）（2030年頃）

- デジタル基盤に基づき、エリアの強みを活かした4テーマを中心としたデジタル技術のショーケースを目指す
- デジタル技術の多様な取組に関するデータプラットフォームの構築を進める
- データプラットフォームを活用したサービスを次々と創出し、イノベーションを加速する



DIC協議会の全体図

構成図



各機能の解説

機能名称	機能の役割等
DIC協議会	<ul style="list-style-type: none"> 協議事項: <ol style="list-style-type: none"> D I Cの方向性 イベント及び実証実験の実施 臨海副都心における5 G基地局などの基盤整備推進 協議会及びD I Cに係る広報 その他、D I C推進に係る取組に関すること
運営事務局	<ul style="list-style-type: none"> 東京都港湾局臨海開発部 支援業務を都が株式会社NTTデータ経営研究所へ委託
データプラットフォーム検討会	<ul style="list-style-type: none"> 本PTを含むユースケース等について情報収集・分析 次年度以降のセンサーネットワークとデータプラットフォームの立ち上げについて検討
プロジェクトチーム (PT)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度中、左記の4テーマで順次立ち上げ まち協会員と通信事業者やスタートアップ等、関連事業者等によりテーマに応じて構成 デジタルやロボット等でまちの課題解決を進めるため、検討や実証実験の実施
連絡会	<ul style="list-style-type: none"> 協議会、検討会、PTの活動内容を、地元区、都関係局、通信事業者等へ定期的に共有
アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> 学識経験者等の有識者を招へい

検討会・PT設置（案）

名称	取り扱うテーマ	構成員（5～6名+a）			令和3年度取組案	
		実証実験・イベント等	DIC協議会	外部等		
データプラットフォーム構築検討会	<ul style="list-style-type: none"> センサー・データプラットフォームの構築成功モデルの検討（事例の収集・分析） 臨海副都心に求められるセンサー・データプラットフォームの要件定義 	<ul style="list-style-type: none"> 産労局ピッチ：「CITY INSIGHT」（ナイトレイ） 	<ul style="list-style-type: none"> 全構成員（産総研） 	<ul style="list-style-type: none"> 未定 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的なデータ活用方法を検討（ユースケース） 関係者に対してヒアリング実施 令和4年度の実証実験に向けた内容の検討 	
PT	A ライブ・エンタメPT	<ul style="list-style-type: none"> 誘客に寄与する魅力的なコンテンツ創出 データを活用した利便性の向上 臨海副都心内の回遊性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 産労局ピッチ：「AR謎解き」（プレティア・テクノロジーズ） DICピッチ：「調整中」（2件） 	<ul style="list-style-type: none"> フジテレビ 森ビル まち協 	<ul style="list-style-type: none"> 未定 	<ul style="list-style-type: none"> ライブ・エンタメのテーマに係る臨海副都心の課題と解決事例 A R 謎解き、DICピッチ選定イベント等の実証と検証
	B モビリティ・物流PT	<ul style="list-style-type: none"> 臨海副都心内の回遊性向上 アクセシビリティ・バリアフリーの向上 臨海副都心内の物流効率化 	<ul style="list-style-type: none"> 自動運転プロジェクト：「自動運転車両を活用した臨海副都心における新たなモビリティサービスの実証実験」（Mobility Technologies） 	<ul style="list-style-type: none"> 産技研 未来館 	<ul style="list-style-type: none"> 日本工営（自動運転プロジェクトプロモーター） 	<ul style="list-style-type: none"> モビリティ物流のテーマに係る臨海副都心の課題と活用できる技術 令和4年度以降、まち中（公園や施設等）でモビリティ物流の実証実験の内容検討と実施する場合の課題の整理
	C 防災・防犯PT	<ul style="list-style-type: none"> 人流可視化による混雑緩和・安全管理 災害情報のリアルタイム発信・共有 エリアの安全対策の可視化・情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> まち協等とも連携しながら、内容について今後調整 	今後詳細検討		
	D 環境・サステナビリティPT	<ul style="list-style-type: none"> 臨海副都心内の景観維持・美化 アクセシビリティ・バリアフリーの向上 再生可能エネルギーの活用 	<ul style="list-style-type: none"> まち協等とも連携しながら、内容について今後調整 			

Digital Innovation City協議会 プロジェクトチーム及び検討会設置要綱（案）

（趣旨）

第1条 この要綱は、Digital Innovation City協議会設置要綱第6条に基づき設置するプロジェクトチーム及び検討会（以下「P T等」という。）の設置及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（P T等の設置）

第2条 Digital Innovation City（以下「D I C」という。）の実現に係る諸課題を個別具体的に検討するため、Digital Innovation City協議会（以下「協議会」という。）の下に、別紙のとおりP T等を組織する。

（組織）

第3条 各P T等の構成員は、Digital Innovation City協議会運営事務局（以下「協議会運営事務局」という。）が委嘱した者とする。

（所掌事項）

第4条 P T等は、次に掲げる事項について、協議する。

- （1）各P T等のテーマに係る臨海副都心における課題と、デジタル等先端技術による解決事例の検討
- （2）（1）に係るイベントまたは実証実験の実施
- （3）その他、D I Cの実現に向けた諸課題に対する取組に関すること

（会議）

第5条 P T等の会議は、協議会運営事務局が招集する。

- 2 P T等は、協議会運営事務局が必要があると認めるときは、P T等構成員以外の者を会議に出席させ、意見等を求めることができる。
- 3 会議は原則非公開とする。ただし、資料等を公開する場合は、協議会へ報告したものを公開する。

（P T等運営事務局）

第6条 P T等の庶務は、協議会運営事務局が処理する。

（雑則）

第7条 この要綱に定めるもののほか、P T等の運営に必要な事項は協議会運営事務局が別に定める。

（附則） この要綱は、令和3年8月10日から施行する。

計画

完了 実施中 予定

現在

取組	令和3年（2021年）						令和4年（2022年）							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
関連イベント等				オリ・パラ										
協議会	企画・調査		構成員 ヒアリング											
	開催	第1回 4/28				第2回 9/6			第3回 11月下旬～ 12月上旬			第4回 2月下旬～ 3月上旬		
データプラットフォーム構築検討会			産労局ピッチ 6/23	試行		第1回 9/6			イベント・ 実証実験等実施					
PT	ライブ・エンタメ（産労局ピッチ1件+DICピッチ2件）	産労局	産労局ピッチ 6/30		第1回 8/18				イベント・ 実証実験等実施					
		DIC						イベント・実証実験等 募集～決定	イベント・実証実験等実施					
								イベント・実証実験等 募集～決定	イベント・実証実験等実施					
	モビリティ・物流（自動運転1件）		自動運転：公募	選定			第1回 10月	イベント・ 実証実験等実施						
	防犯・防災		<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> ・まち協会会員等ヒアリング ・（次年度立ち上げに向けた）課題整理、テーマ、メンバーの設定 ・勉強会の実施 など </div>											
	環境・サステナビリティ													
5G等 基盤整備	民間アセットDB構築		調査設計	調査	DB化									
	5G等環境整備補助制度構築													
広報	SNS	Facebookページ構築												
	HP	ホームページ構築												

検証を踏まえた令和4年度の方角性